



NPO 金沢杜の里 NEWS

2025.4 No.49



浅野川湖畔(もりの里2丁目)

児童館館長就任にあたり



金沢市立杜の里児童館

館長 松尾 暦 哉

4月から杜の里児童館館長に就任しました松尾暦哉です。
NPO金沢杜の里さんと同じ敷地内に児童館がある御縁で、日頃から子ども達の活動を見守って下さりありがとうございます。
また、一緒にいただける活動もいくつかあります。
また、活動を通して地域の方との繋がりができるので、子ども達にとっては家庭・学校・児童クラブで過ごす日常とは違った環境に置かれ、刺激を受けられる機会だと思っています。

杜の里児童館は杜の里小学校の隣という事もあり、子ども達が毎日どんな顔で通って行くのかがよくわかります。
学校から児童館に帰って来て、「お帰り」と迎える声に「ただいま」と元気良く応えてくれる声やリアクションを楽しみにしています。
靴を脱ぎ捨て、カバンを放り出して二階や遊技場に行ってしまう、職員から注意を受ける子ども達がいちいち思っています。
長い目で成長を遂げるところを見てあげたいと思っています。
今はこうかもしれないけれど、子ども達は成長し、やがてルールの存在を自覚して社会生活を送ってくれるんだ、という事を信じているので、慌てて大きくなつてもらわなくても良いのかもしれません。

杜の里地区は、私の子ども時代から大きく様変わりしてきました。
田んぼしかなかったところに道が通り、若い年代の人が多く移り住んでくれました。
花と緑にあふれ、学生や国籍の違う方が多いのも他の地区とは違う特色です。
そのような貴重な環境で育つ子ども達も、地域の皆様と共に活動できる機会を作っていきたいので、これからもどうか協力をお願いします。

NPO金沢杜の里 令和6年度活動状況

緑豊かな「街づくり」を進めています

	定款の事業名	事業名
特定 非営利活動 事業	調査・研究事業	調査・研究会 会員の拡大
	啓発と普及を図る事業	ニュース（会報）の発行 HP公開による情報公開活動
	地域交流など交流連携推進事業	まちおこしイベント等の開催支援事業
	環境保全・花いっぱい運動事業	自然環境整備保全事業 地域美化運動推進事業
その他の 事業	まちづくり環境整備受託事業	受託事業
	公共施設管理受託事業	受託事業

まちづくり活動

- NEWS(会報)発行 (4・7・11月)
- 通常総会 (6/9)
- ホタル観察学習会 (7/3・9/10)
- 私有地除草 (7/13・10/12)
- ベンチ塗替え (7/27)
- 若松杜の里秋祭り (9/15)
- プランター撤去 (11/23)
- ホタル放流 (12/4)
- もりの里小公園除草維持管理 (毎月)

実施日	配置箇所	花種類・プランター数
4月27日	鈴懸坂	ベコニア 80基
	榆の木坂	ベコニア 70基
	百合の木坂	ベコニア 120基
6月8日	もりの里1丁目交差点	ベコニア 120基
11月9日	事務所横等仮保管	パンジー 200基
3月23日	鈴懸坂	パンジー 80基
	もりの里1丁目交差点	パンジー 120基



お知らせ

令和7年度通常総会開催

- ・日時 6月8日(日) 9:30
- ・場所 金沢市立杜の里児童館
- ・講演 議題
「安心して暮らせる地域へ
～私の想い～」
時間10:30

石引往来について①

若松・鈴見・田上地区は、昭和32年に金沢市に編入するまでは河北郡浅川村でした。この地区で生まれ育った現在85歳前後の高齢者は、昭和9年4月20日に発行(河北郡浅川村教育研究会)された「浅川村郷土読本[抄]」に掲載されていた「石引往来」を、勉強していたようです。

読本には、お父さんと子どものやり取りから、浅川村にある歴史の道・石引往来を知って欲しいとの思いが込められているようで、そのやり取りを読本から報告いたします。

晩秋の空はあくまでもすみきってぬ(い)ます。もうすっかり葉の落ちつくした櫟(くぬぎ)の木の梢には、さつきから頬白がしきりにさへづってゐます。今日はとても珍しい小春日和です。午後裏山へ父と薪採りに行った道雄は、ふと広い道に出ました。荒れはててはゐますが、幅9mもある様な「おや、お父さん、こんな広い道がありますね。」「ああ、それか…昔の石引往来だ。」「お父さん、石引往来といふのは。」「金澤城を知ってゐるね。」「はい。」「昔、あの金澤城の高い石垣は大方その戸室山から切り出したものだ。その石を運んだのがこの道だよ。くわしいことは家へ帰ってから、おぢいさんに聞かぬがよい。」

夕飯がすんでから、そだ(粗・伐り取った樹の枝、薪に使用)をゐろりにくべながら、うちの中の者がおぢいさんから石引往来の話をうかがひました。今から三百三十年程前、前田利長様が、金澤城の土壘(土塁・どるい)の石壘に築き、なほ

さうといいろいろお調べなされた結果、質もよく運びにも一番都合のよい戸室石を選ばれたのだそうだ。今でも戸室別所や湯谷原あたりには、その頃切り出さうとのみまで入れた石がいくらか残ってゐるが、主に切り出したのは、田島や戸室清水の石切丁場からであった。それ以来、此處(ここ)は明治維新まで二百六十餘(余)年の間、引き續(続)いて戸室石のりっぱな産地であったわけだ。そのため、田島にはわざわざ山奉行が止宿(とまり)してゐた事もあったさうだ。」「おぢいさん、あんな大きな石をどうして運んだのでせう。」「自動車もなかった昔の事だから、随分困難をしたものだ。地車(じぐるま)にのせたり、櫓(そり)で引いたり、棒でつるしたり、とても多くの人手をかりたものだ。かちかちと合圖(合図・あいず)の拍子木が鳴ると、揃ひのはっぱを着た数人の音頭取が、大きな石を積んだ、地車や櫓の上できれいな聲(声)をはり上げてきやりを歌ふ。すると数百人の人夫が、えんやえんやとかけ聲勇ましくひっぱり出すのだ。平地はそれでもよいが、何分上りも下りもある山道の事だ。その苦労は今の人には考へも及ばない位だ。殊(こと)に坂道を下りる時は大変だ。石は自分の重みで辻(すべり・滑り)り出して危ない。そこで道の左右に折立ててある一抱もある松の丸太に引綱をかけて、きやりに合せて、それわいのさっさ、よういこらと巻き下ろしたものださうだ。今でも道ぶしんなどの時、よく其(そ)の時の丸太の根が出てくることがある。

関戸 正彦

前回まで牛坂村と旭町の由来について触れましたが、では牛坂村はいつからあるのか。結論をいうと分かっていません。江戸前期の「正保3(1646)年、田中覚兵衛という浪人が藩に言上し、犀川上流の寺津村石島から水を引いて、牛坂、上野、土清水の野を田畑に開発した。」この頃が開村の通説のようになっていますが、「正保郷帳」という史料には同じ年に、米の総収穫高624石余と、既に立派な村落として成立していたことが分かります。

それから40年余り前の江戸幕府が開かれた慶長年間に実施された検地では、全国の土地の把握をするために田畑の石高を調べ、その頃に作成された「加賀国絵図」に「牛坂村」は記されています。また、昭和27年の台風で倒れた「牛坂八幡神社」の杉の太木(直径1.5m)は年輪が当時で370~375年程度であったことから、今から443年前(天正10(1582)年、本能寺の変があった年)には神社が存在していたのかもしれませんが、しかし、それ以前の遺跡や文献等

の存在は今のところ確認はできません。牛坂村は浅野川に接しており、小立野台地の崖下の湧水で水は豊富でした。そのため、かなり古くから田畑の開墾は比較的容易だったと考えられますが、田上、若松よりも土地が低いため洪水の時は、泥や川石が左岸の牛坂側へ流れ込み、復旧には大変な苦労があったと考えられます。したがって中世以前の浅野川中流域の発展は、安定した右岸の田上、若松に集中しているのです。

「牛」の語源「憂し」は、洪水や台地崖の崩落の危険など、不安定な土地そのものを示しているといえます。慶長年間に賢坂辻付近にあった田井村が、金沢城下の拡張により現在の天神町1丁目に移転を命じられました。それを機に本格整備された「田井牛坂出合用水」(現旭用水)が、牛坂村発展に大きな役割を果たしたことは間違いありません。※「出合」であい=共同、協力

郷土歴史研究家 安村 浩

街の声

「NEWS No.48号(R.6.11.1)等の意見感想から」

☆ふだん、何げなくみている蓮華寺のお地藏さまにもいわれがあるんですね。金沢の町なかに比べれば、田舎でしようが、一生懸命に生きた先祖の人々がいたと思うとありがたみを感じます。

☆クロスワードパズルすぐに当てはめられましたが、解答になってみると答えの色名に迷いましたが応募しました。パズル製作者の方は、博学多識をお持ちで尊敬です。☆街が赤や黄色に色づく頃、カレンダーはあとわずかととなり、残り少ない今年を振り返ってみる。元旦の能登地震にはじまり、九月の能登豪雨、何故能登ばかり…。未だに戦いが続いている。他人ごとだと思っていた災害が、まさかの自分が住んでいる石川県でのこと。今こうやって平凡な毎日が送れることを、当たり前と思わず日々、感謝をして生きていきたいと思っています。

☆クロスワードパズルの投稿については、今はデジタルの時代で、皆さんスマホやパソコンを使っています。投稿もこれまで通り、ハガキによる投稿もありつつインターネットやSNSでできるようになると便利になるだろうと思います。

☆道路の美化や、祭り行事等ご苦勞様です。お陰様で地域に勤める私共も楽しく働いています。

☆岩田山蓮華寺の前のお地藏さんのお写真が小さいながらも、優しい雰囲気伝わってきて、是非、直接拝ませてくださいたいものだと思います。

☆お地藏さんの話や、地域の話がおもしろかったです。学校では習えない知識で、地元のことをもっと知れました。安心して学校に通えます。

☆NPO金沢杜の里のみなさま、いつも「花と緑の街づくり」「魅力ある街づくり」の活動をありがとうございます。今年度で18年目を迎えるということで、これまで積み重ねてきた取組みや歴史を感じました。これからも理事長をはじめ会員のみなさまが地域のために、事業活動を推進されるのを見ていただけ協力しながら見守りたいです。寒さにはお気をつけて活動してください。

☆来年の春のお花の道路がたのしみです。いつもありがとうございます。

☆クロスワードパズルの問題が難しいものがあり、中には解けない問題もあり、すごく考え込みます。

☆今年も、もりの里の5箇所の歩道脇にベコニアの花。目と心に癒しをありがとうございます。夏も、もりの里の5箇所の歩道脇にベコニアの花。目と心に癒しをありがとうございます。夏も、もりの里の5箇所の歩道脇にベコニアの花。目と心に癒しをありがとうございます。

☆歩道の通学路再修復が年末年始に行われ、新学期迄(2025年3月)間に合う事で有難い。

☆長い夏もやっと終り、11月中旬になって、ようやく秋も深まり、周りも紅葉してきました。そして、秋の夜長にクロスワードパズルの難問を解くのも楽しみのひとつです。

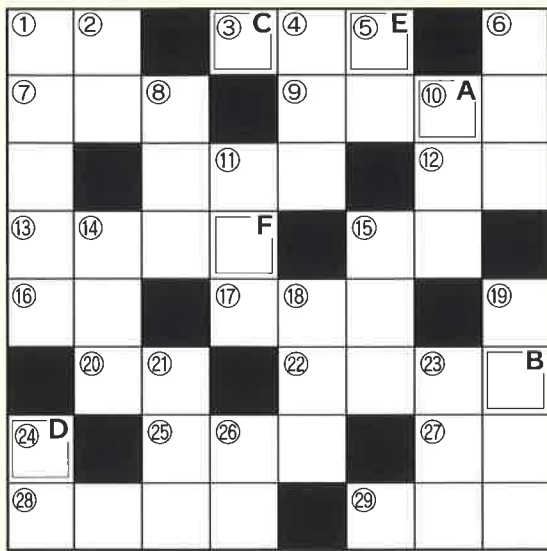
☆金沢杜の里NEWS楽しみに拝見しております。特に今月の郷土こぼれ話の地藏さんの話が載っており感動しました。やさしいお地藏さんの人々の思ふ気持ちがよく理解され、地藏さんが好きになりました。ありがとうございます。



ホタル放流 杜の里小学校3年生

令和6年12月4日、杜の里小学校総合学習の一環として、3年生79名がNPO金沢杜の里のホタルの宿で、10月28日から11月25日の間、毎日昼休みの時間に4名体制で飼育・観察で大きく育ったヘイケホタルの幼虫と、餌のカワニナをそれぞれ160匹鈴見町せせらぎ水路に、全員で「大きくなって6月に会いましょう」と声を掛けて放流しました。

クロスワードパズル



答 A B C D E F

ヒント*春の風物詩

応募方法

◎郵便はがき又は二次元コードからフォームに入力のうえ、解答と住所、氏名、感想等を記入し、4月30日までに、次の所へお送りください。

〒920-1165 金沢市若松町3-281
NPO金沢杜の里情報公開委員会係



郷土こぼれ話 金浦用水の完成年を探る①

「金浦用水」に初めて光をあてたのは、2007年(平成19)9月に行われた、田上小学校4年生の「金浦用水の探検」でした。探検場所は銚子町の取水口隧道で、水トンネルを出口から取水口に向かって約130m進むというものでした。

探検が終わり、生徒から『トンネルはいつごろ造られたのか』との質問を受けましたが、案内人の2人(田上町)は、『何も分からない』の返答しかできませんでした。生徒の間に答えるため、銚子・田上・田上本・上若松・鈴見町の聞き取りと、図書館にも通いましたが、完成年の伝承も記録もないことが分かりました。

金沢市は、『金浦用水は銚子町～上若松町までの全長4.4km、完成年は不明』としています。しかし、鈴見町に「金浦用水は鈴見まで流れていた。」との言い伝えがあり、田上町の銚子口隧道の泥上げ日に、鈴見町も参加していたことが分かりました。昔も今も金浦用水の維持管理は田上町が行っていますが、大正生れの方の話によると、毎年春に村民総出で蛇籠を竹でつくり、荷車で銚子町まで運び、女姓は石を集め、男は蛇籠に石を入れて堰を造った。取入れ口にたどり着くまでが大変で、大正時代以前は、今の上田上橋辺りから小舟に蛇籠を積んで運んだとのことでした。藩の記録によれば、1646年(正保3年)の「上田上・下田上・若松・鈴見」の石高の合計と188年経った1834(天保5年)の石高の合計が同じ数字となっています。このことは、上田上・下田上・若松・鈴見の「水田開発」が、寛永年間(1624～1644年)の末には終えており、金浦用水の完成は、さらに数年さかのぼることになります。

前田藩は1632年(寛永9年)の秋に「辰巳用水」を完成させていますが、指揮した「板屋兵四郎」は銚子町の取水口近くの袋板屋町に住み、工事関係者と辰巳の現場に通ったと言われています。藩の許可なしで、隧道を含む鈴見までの用水築造は考えられず、「板屋兵四郎」によって、金浦用水は完成した可能性があります。(次号へ)

※参考文献「辰巳用水をさぐる かつおきんや」。他。
田上町 亀田輝之

タテのカギ

- ① コーヒーとミルクの融合で作られた飲み物
- ② スタート
- ④ 料理の調理法を記述したもの
- ⑤ 小さくて丸いもの
- ⑥ 器物を洗うのに用いるもの
- ⑧ 子どものための物語
- ⑩ 物事の一番あと
- ⑪ 金沢のお墓の前に吊るすもの
- ⑭ 海上自衛隊尉官の階級の総称
- ⑮ 守らなければならない決まり
- ⑯ 遠まわりすること
- ⑰ はっきり認めること
- ⑱ 胸がどきどきすること
- ㉓ 講演会等で話す人
- ㉔ 物事の肝心な点を的確にとらえる
- ㉕ 他人の金品等を素早く盗み取ること

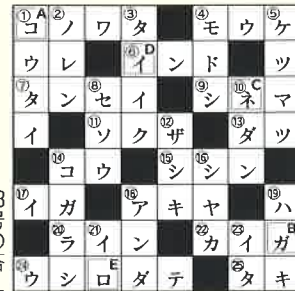
ヨコのカギ

- ① 物を入れるもの
- ③ 連なり並ぶこと
- ⑦ 頭から首を覆う頭巾のゆつたりしたかぶり物
- ⑨ 新1万円札の人物名
- ⑫ 自分の考えや思い
- ⑬ 同じ種類の飲食物を貰うこと
- ⑮ 俳句でその季節をあらわす言葉として用いるもの
- ⑯ 例えのこと
- ⑰ 選挙等で名乗り出ること
- ⑲ 地下水を汲み上げるようにしたもの
- ㉒ キムチが有名な国
- ㉕ 厚みが少ないこと
- ㉗ 海の生物で卵巣や精巣は食用になる
- ㉘ すば抜けていること
- ㉙ 北海道近海で取れる魚

◎49号の正解者の中から抽選で当選者15名様に粗品を5月上旬に発送します。

◎49号の解答は、7月発行の50号に掲載します。

◎48号の解答は「コガネイロ」でした。



48号の答え

ストップ特殊詐欺!!

最近増加している新たな詐欺手法です。不審な電話やメールが来たら一人で判断せず、家族や知人、警察に相談しましょう。

SNS型投資詐欺とは?

インターネット上に嘘の投資広告等を掲載し、SNSに誘導し、投資に関するやり取りを重ね信頼させて金銭をだまし取る詐欺。

対策

- 個人名義の口座に振り込まない
- 仕組みの不明な投資はしない

SNS型ロマンス詐欺とは?

SNS等を通じて、直接会うことなく恋愛感情や親近感を抱かせ、結婚に伴う資金、投資金、手数料名目で金銭等をだまし取る詐欺。

対策

- 相手の言うまま振り込まない
- 非対面の相手を信用しない

資料提供：金沢中警察署暁町交番・暁町交番だより

令和7年新年度がスタートしました。今年度も地域の皆様、会員の皆様のご支援、ご協力をお願いし、緑と花のある住みよいまちづくりに努めます。よろしくお願いします(編集後記)